

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	ビジネススキル 1	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科	コース名	アニメーションコース	開設期	通年
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	45時間
単位数	3単位	授業形態	講義・演習		
教科書/教材	キャリアサポートブック				
担当教員情報					
担当教員	山田 伸一郎		実務経験の有無・職種	有・アニメーター	
学習目的					
就職対策のための自己分析からビジネスマナーを習得すること、アニメーション業界を目指す学生の基本的な知識を持つことが主なねらいである。自分とは何者か仕事とは何かを考察しクリエイティブな仕事をする上で必要な思考力を培いながら、将来の自分の具体的なイメージを深めることがこの科目の主な目的である。					
クリエイティブな仕事をする上での思考力と、将来の就職活動に対する心構えを学びながらキャリアデザインをし、履歴書の書き方、ビジネスマナーを習得し、就職活動に備えることが目標である。また、ポートフォリオ制作講座を行う。					
教育方法等					
授業概要	就職活動対策としてキャリアサポートブックをもとに、自己分析、履歴書の書き方、ビジネスマナーを習得し、模擬面接(キャリアサポートセンターと連動)を行う。また、B検対策を行う（※就職模擬試験日、B検受験日の日程により、対策講座の日程は変更になる予定）。また、就職に必要なポートフォリオのための基礎講座を行う。また、ポートフォリオ対策として、クロッキー作画も行う。業界を知るための映画鑑賞も行う。				
注意点	持ち物の忘れ物をしないこと。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。社会の動きなどを概説するので、自分でも、情報を収集し、起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	30%	課題を総合的に評価する		
	小テスト				
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	就職キャリアガイダンス		就職についてを学び、就活スケジュールリングを確認する。キャリアサポートブックの自己分析		
2回	業界研究		現在の業界の動向を探りながら就職活動の計画を作る		
3回	ポートフォリオ講座		業界向けポートフォリオ制作のための分析と指導		
4回	ポートフォリオ講座		効果的なポートフォリオの見せ方を知り台割制作と作品のまとめ方を知る		
5回	コミュニケーションと自己分析		自己理解と他者理解を深め自分のコミュニケーションスタイルを知る		
6回	B検対策講座(1)		テキストをもとにビジネス能力検定3級取得に向けての学習をし理解を深める		
7回	B検対策講座(2)		ビジネス検定試験の過去問題を通して		
8回	作文対策講座(1)		自己分析をもとに過去の自分から現在の自分を振り返り将来なりたい自分像を考察する		
9回	作文対策講座(2)		働くことの意味や職業人意識等変わりゆく社会の中での様々な働き方について考察する		
10回	履歴書講座(1)		履歴書の書き方1 自分の過去の情報をまとめ長所・短所などを会社に適切に伝えるようにする		
11回	履歴書講座(2)		履歴書の書き方2 実際に受験会社を想定し、志望動機などを書いてみる		
12回	就職模擬試験対策		11月の就職模擬試験対策：作文の書き方と応用(なぜ作文を書かせるのかを知る)		
13回	就職活動の心得(1)		ビジネススーツ着こなし講座		
14回	就職活動の心得(2)		就職活動のための実際のビジネスマナーを学ぶ 面接マナー 社会のルール		
15回	就職活動の心得(3)		模擬面接を通して本番へのイメージを深め課題点を探る		

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	ビジネススキル1	
科目基礎情報						
開設学科	マンガ・アニメーション科	コース名	キャラクターデザインコース		開設期	通年
対象年次	1年次	科目区分	選択		時間数	45時間
単位数	3単位	授業形態	講義・演習			
教科書/教材	キャリアサポートブック、クロッキー帳など					
担当教員情報						
担当教員	武藤 敬子		実務経験の有無・職種	有・デザイナー		
学習目的						
デザイン業界やイラストレータを目指す学生の基本的なビジネスマナーを持つことがおもなねらいである。仕事とは何か、クリエイティブな仕事をする上で必要な思考力は何かを考えながら、将来の自分の方向性を見つめる。また、ポートフォリオ制作に必要な基礎知識を培う。						
到達目標						
クリエイティブな仕事をする上での思考力と、将来の就職活動に対する心構えを学び、履歴書の書き方、ビジネスマナーを習得し、就職活動に備えることが目標である。また、ポートフォリオ制作のための基礎作画講座を行い、指導を行う。						
教育方法等						
授業概要	就職活動対策としてキャリアサポートブックをもとに、自己分析、履歴書の書き方、ビジネスマナーを習得し、模擬面接(キャリアサポートセンターと連動)を行う。また、就職に必要なポートフォリオのための基礎講座、ポートフォリオ対策として、作画基礎やクロッキー作画も行う。自分の人生を考えるための映画鑑賞も行う。					
注意点	持ち物の忘れ物をしないこと。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。社会の動きなどを概説するので、自分でも、情報を収集し、起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	50%	課題を総合的に評価する			
	小テスト	0%				
	レポート	20%	履歴書など			
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる課題内容について評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容		各回の到達目標			
1回	ポートフォリオ講座(1)		フォント(書体)についての基礎知識を学ぶ			
2回	ポートフォリオ講座(2)		三面図を学び、キャラクターの3D的な思考を学んでおく。			
3回	就職ガイダンス(1)		11月の就職模擬試験対策：作文の書き方と応用（なぜ作文を書かせるのかを知る）			
4回	就職ガイダンス(2)		就活スケジュールを確認する。キャリアサポートブックの自己分析、企業研究について			
5回	ポートフォリオ講座(3)		ポートフォリオに効果的なクロッキーを制作する			
6回	ポートフォリオ講座(4)		効果的なポートフォリオの見せ方を知り、台割制作と作品のまとめ方を知る			
7回	ポートフォリオ講座(5)		効果的なポートフォリオの見せ方を知り、台割制作と作品のまとめ方を知る			
8回	就職活動の心得(1)		履歴書の書き方:自分の過去の情報をまとめる			
9回	就職活動の心得(2)		履歴書の書き方:自分の長所・短所などを会社に伝える			
10回	就職活動の心得(3)		履歴書の書き方:志望動機などを明確にする			
11回	映画鑑賞(1)		古典的名作を鑑賞することで、就職や人生設計について考える。(1)			
12回	映画鑑賞(2)		古典的名作を鑑賞することで、就職や人生設計について考える。(2)			
13回	就職活動の心得(4)		就職活動のための実際のビジネスマナーを学ぶ	電話、手紙の書き方		
14回	就職活動の心得(5)		就職活動のための実際のビジネスマナーを学ぶ	面接マナー	社会のルール	
15回	就職活動の心得(6)		模擬面接対策			

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	ビジネススキル1	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科	コース名	マンガコース	開設期	通年
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	45時間
単位数	3単位	授業形態	講義		
教科書/教材	参考書・参考資料等は授業中に指示する				
担当教員情報					
担当教員	大石 准也		実務経験の有無・職種	有・漫画アシスタント、編集	
学習目的					
出版業界におけるビジネスマナーやコミュニケーションを習得しながら、トレンド調査・情報収集の手法や作品への活用法なども学び、現在の業界でクリエイティブな仕事をする上で必要な思考力と今後業界で必要で知識・スキルとは何かを考察することで、セルフプロデュース力を養うものである。					
到達目標					
出版業界で幅広く活躍するためのスキルや渉外ノウハウを理解する。絵に関するスキル、ストーリーに関するスキルとは別の、コミュニケーションやプロデュースのスキルを磨くことで、自分の新たな可能性を探り、認識し、将来の自分の具体的イメージを構築する。					
教育方法等					
授業概要	ビジネスマナーやコミュニケーションなどはグループワークの演習形式で学ぶ。また自ら調査・情報収集をし、その手法や作品への活用法などを解説する。業界で仕事をする上で必要な思考力と知識あやスキルとは何かを考察する。				
注意点	授業中は私語を慎み、受講態度に注意するする。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。社会の動きなどを概説するので、自分でも、情報を収集し、起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	定期課題の提出率、完成度で評価		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	50%	遅刻、欠席、早退により減点		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	トレンド分析1		業界のトレンドを知るための知識・ノウハウを習得する。レポートの取り方		
2回	トレンド分析2		業界のトレンドを知るための知識・ノウハウを習得する。作品分析の手法		
3回	トレンド分析3		業界のトレンドを知るための知識・ノウハウを習得する。他分野の作品に触れる		
4回	トレンド分析4		業界のトレンドを知るための知識・ノウハウを習得する。流行を活かしたアプローチ		
5回	トレンド分析5		業界のトレンドを知るための知識・ノウハウを習得する。自分の特性との調和		
6回	セルフプロモーション1		対企業におけるトークスキル、セルフプロモーションについての技術を養う。1		
7回	セルフプロモーション2		対企業におけるトークスキル、セルフプロモーションについての技術を養う。2		
8回	セルフプロモーション3		対企業におけるトークスキル、セルフプロモーションについての技術を養う。3		
9回	業界研究1		出版業界で活躍するためのセルフプロモーション材料を制作する。1		
10回	業界研究2		出版業界で活躍するためのセルフプロモーション材料を制作する。2		
11回	業界研究3		出版業界で活躍するためのセルフプロモーション材料を制作する。3		
12回	業界研究4		出版業界で活躍するためのセルフプロモーション材料を制作する。4		
13回	業界研究5		出版業界で活躍するためのセルフプロモーション材料を制作する。5		
14回	業界研究6		出版業界で活躍するためのセルフプロモーション材料を制作する。6		
15回	業界研究7		出版業界で活躍するためのセルフプロモーション材料を制作する。7		